



SNSの情報モラルを身につけよう

(1) ねらい

SNSの利用が低年齢化するなか、情報発信に伴うトラブルやネットいじめの防止、そして何気ない投稿やコメントが加害行為や侮辱罪などに発展するリスクへの理解が求められています。正しい情報選択力や発信の責任を学ぶことは、今の時代における重要な教育課題です。子どもたちが自ら考え、判断し、他者を思いやる意識を持って行動できるよう支援し、安全に社会参加できる基盤を整えることを目的としています。



(2) 対象

園	小	中	高	一般
	○	○	○	○

(3) メニュー提供者

株式会社 瀬田月輪自動車教習所

(4) 形態

出前授業

(5) 関連教科等

総合的な学習(探究)の時間

(6) 土曜日対応

応相談

(7) メニュー詳細

SNSの基本的な仕組みや利用上の注意点について理解を深めることを目的として、以下の流れで授業を実施します。授業時間はご相談のうえ決定できます。45分～90分まで対応可能で、いずれの時間でも実施経験があります。

- ① SNSの基本的な仕組みや利用上の注意点に関する講義を行います。
- ② 実際に起こり得るトラブル事例を提示し、侮辱罪や名誉毀損等、SNS利用に係る法律上の注意点についても解説します。
- ③ 事例をもとに、児童・生徒同士で意見を出し合うワークを実施します。
- ④ 各グループに検討結果を発表していただきます。
- ⑤ 発表内容を踏まえて、講師が解説・補足を行います。
- ⑥ 振り返りおよび質疑応答を行います。

これらを通して、小学生・中学生・高校生それぞれの発達段階に応じた内容で、SNS上での行動が他者や自身に与える影響や、法律面を含めた責任について理解を深め、安全で適切なSNS利用につなげます。

なお、講義はクラス単位での実施のほか、体育館等を使用した全体講義にも対応可能ですが、クラス単位で実施することで、児童・生徒一人ひとりの理解度を把握しやすく、ワークや発表を通じて主体的に参加する児童・生徒が多くなることから、より効果的な学習につながると考えています。

(8) 関連HP

<https://www.tsukinowa.co.jp/>

(9) 費用

謝金	不要
交通費	不要

(10) その他

講義内容については、担当する講師と事前に電話やメール等で相談することが可能です。学校や主催者の意向に応じて、扱うテーマや内容の重点を調整し、講義内容の一部変更にも柔軟に対応します。例えば、「ネットいじめ」に関する内容を取り入れる、または児童・生徒の状況に配慮し、特定の話題については取扱いを控えるなど、事前の打合わせを通して適切な内容となるよう対応します。先生方や親子、PTAの研修会でも対応します。

申し込み この支援メニューは、しが学校支援センターを通じて申し込むかメニュー提供者のホームページまたは電話等により直接申し込んでください。

相談は、しが学校支援センターへ 電話：077-528-4654 e-mail：ma0601@pref.shiga.lg.jp